Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

帆曳船

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋 1-2-6 金塚ビル 3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

地区 HP　地区行事予定

2023 年 3 月 7 日　25 号
2023 年 2 月 28 日　第 3 例会報告

1．点　　鐘　　伊東和幸会長
2．ロータリーソング斉唱（黙唱）
　君が代・奉仕の理想
3．来賓紹介　　伊東和幸会長
4．幹事報告　　説田賢哉幹事
5．委員会報告
6．ニコニコ BOX の発表　　山口裕由副ＳＡＡ
7．つくば国際大学東風高等学校
　インターアクトクラブ活動報告
8．出席状況報告　　出席委員会
9．点　　鐘（のみ）　　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
海田恭敬ロータリー情報委員長の卓話でございます。

次週のプログラム
３月 14 日(火)の例会は，社会福祉法人 茨城いのちの電話 後援会幹事の今田悟史様，小松崎映様をお招き致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
85	59	4	73.75	4・10・12	14・18	5	80.00

【委員会報告】

親睦活動委員会　　横　山　恭　教　委員長

４月 11 日に観桜会が開催されます。今回のアトラクションは，ギターリストの木村祐さんの方の演奏をして頂く事になりました。是非皆様のご参加を宜しくお願い致します。

会員増強委員会　　森　　浩　一　委員長

今年度の会員増減につきましては，３人減・２人増となっており，２月 24 日の委員会で，会員候補者のリストアップを行いました。来月の観桜会に２名の候補者の方が参加される予定です。

ロータリー情報委員会　　高　野　和　彦　副委員長

３月 14 日にロータリー情報セミナーを開催します。第１部は例会終了後に，第２部は 18 時から「よし町」にて行います。皆様のご参加どうぞ宜しくお願い致します。

ゴルフ同好会　　吉　田　正　一　ゴルフ同好会幹事

次回同好会ゴルフコンペですが，５月 25 日に取手国際ゴルフ倶楽部での開催となります。皆様のご参加をお待ちしております。

【つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブ紹介】

和　泉　好　一　インターアクト委員長

皆さん，こんにちは。インターアクト委員会の和泉でございます。本日は，つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブの皆さんを紹介させて頂きます。顧問の関野亜沙美先生・副会長の２年生の飯村未希さん・幹事の１年生の野島陽太さんです。宜しくお願いします。

つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブ活動報告

幹事　野　島　陽　太　さん

これから，令和４年度つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブの活動報告を行います。私たちの活動日は，毎週火曜日 16 時半から 18 時を基本としています。ペットボトルの回収や募金活動などは，この時間に関係なく役割を決め，昼休みや放課後に活動することもあります。

次に，花壇清掃と植物栽培です。花壇清掃では，見た目が悪くならないように間隔を意識しました。植物栽培では，茄子やピーマンなどの野菜を多く植えました。

次に，ペットボトルキャップの回収について紹介します。ペットボトルキャップは，リサイクルや世界の貧困で苦しむ子供たちへのワクチン代の寄付以外に，障害者支援団体への寄付や，

災害時の寄付，世界各国への医療支援の寄付などに使われています。ペットボトルキャップは燃えるごみに捨てるのではなく，リサイクルごみとして回収することによって，世界各国に寄付することもできる意味あるごみへと変化します。

私たちが回収したペットボトルキャップは，スーパーカスミのリサイクルセンターに寄付しています。

次に，募金活動について紹介します。

今年度取り組んだ募金活動は薬物乱用防止キャンペーン募金と赤い羽根募金の２つです。

薬物乱用防止キャンペーンについて紹介します。

日本における薬物情勢は，依然として覚せい剤が大半を占めています。また，令和２年は麻薬であるコカイン，MDMA の押収量が増加し，これらについても引き続き警戒が必要です。さらに，大麻による検挙者数は７年連続で増加し，5,000 人を超え，過去最多となっています。特に，10 代と 20 代の若年層が検挙者の６割を占めており，深刻な問題となっています。増加が懸念される若年層の大麻の乱用に重点を置きつつ，薬物乱用が疑われる時は１人で悩まず，近隣の相談窓口で相談し，適切な治療支援につながるよう啓発していきます。本校では，6,852 円の募金額が集まりました。

次に，赤い羽根募金について紹介します。

赤い羽根で集まった寄付金は，子供たち・高齢者・障害者を支援する様々な福祉活動や災害時支援に役立てられています。

この募金の前には，土浦南ロータリークラブの稲本さんに募金活動についてお話を頂きました。稲本さんのお話を聞いた上で，私は次のことに意識しながら募金活動に励みました。

まず，何の募金であるのかを理解すること，大きな声でお願いすること，お礼を必ず伝えることの３つです。

寄付をしていただくのに，それが何に使われているのかを募金する側が理解していないのは，募金してくれる人に失礼だと感じたからです。

また，どんな活動をしているのかを少しでも多くの人たちに理解してもらうためには，大きな声で呼びかけをすることも必要だと感じ，少し勇気がいりましたが，大きな声で募金をお願いしました。その影響なのか，１回の募金だけでなく，２回，３回と，募金してくれる方もいらっしゃいました。始めた頃は，あまり寄付金は多く集まらないのではと思っていましたが，最終日に集計してみると募金額が 10,700 円もあり，とても驚きました。この募金は，かすみがうら市社会福祉協議会の方にお渡ししました。

この活動を通じて，募金だけでなく，感謝の気持ちを忘れずに生活したいと思えるようになりました。

副会長　飯　村　未　希　さん

次に，花火大会の清掃活動についてです。

今年は，これまでコロナ禍の影響で参加することができなかった土浦花火大会の清掃活動に参加することができました。本校のインターアクトクラブの生徒，先生，ロータリークラブ，ロータアクトの皆さんで一緒に早朝から桜川の土手付近を綺麗にしました。集めたゴミは，ゴミ袋６個分でした。

大変だったことは，川の上に浮いていたタバコの吸い殻やビニール袋を取るために腕を伸ばし，トングで引き寄せて回収したことです。川に落ちてしまう危険性もあったので，次回からは安全面に配慮しようと思いました。

また，印象に残っていることが２つあります。

１つ目は，タバコの吸い殻やお酒の缶のゴミが多く，自転車も捨てられていたり，レンガが積まれていたりしたことです。この様なごみは，少なからず子供ではなく，大人がポイ捨てしているのではないかと思いました。

２つ目は，予想よりゴミが少なかったことです。花火大会当日は多くの人たちで賑わっていましたが，地域の方や，観光に来た人たちが綺麗にしようという意識があったからこそ，ゴミが少なかったのではないかと思いました。

今回のボランティアを通じて学んだことは，意識の大切さです。

これからの活動も課題を意識し，行動することを心がけていきたいと思います。土浦南ロータリークラブの皆様には，清掃活動という貴重な機会をいただけたこと，改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

次に，「Save the bread」の活動について紹介します。

私たちは，マイプロジェクトアワードという，自分たちが課題だと感じている社会問題について取り組むという大会への出場に向けてフードロスについて調べました。

フードロスは，部員から出た意見だったのですが，私自身もコンビニでアルバイトをしている中で，廃棄となって捨てられている食材をたくさん見てきているので，非常に重要な問題であると感じました。

この活動を行うにあたり，土浦南ロータリークラブの伊東会長さんにご紹介をして頂き，フードロス問題について力を入れている団体アミシードとのコラボや，賞味期限間近な食材を集めて学校で月に１回フリーマーケットを開催するなどの意見が出ました。また，福祉施設や生活に困窮している方に無償で食材を提供する対策も意見として出ました。しかし，話し合いの中で，誰がいつ，どうやって対象の人に食材を提供したらいいのかなどの様々な問題点が見つかりました。そこで，まずは身近な食料廃棄問題に注目し，学校の購買パンの売れ残りを減らす活動に取り組むことを決めました。

そして，そのプロジェクト名を「Save the bread」にしました。

まずは，お昼にパンの売れ残り状況を放送することにしました。お昼休み終了 20 分前に現在残っているパンを放送したところ，生徒や先生たちがたくさん協力してくれて，売れ残りゼロの日が何日も達成することができました。

今回の活動で，フードロスは重大な問題であると再認識することができました。

私たちが当たり前に口にしている食材も満足に食べられない人が大勢いるので，まずは私たちの地域からフードロス問題を解決していくことが大切であると思いました。今後の活動では，花火大会後の清掃活動だけでなく，その他のイベントの清掃活動にも力を入れていきたいと考えております。

活動報告は以上になります。ご清聴ありがとうございました。

令和4年度
つくば国際東風高等学校

インターアクトクラブ
活動報告

幹部紹介

幹事　野島　陽太(のじま　ようた)

1年生
ボランティア経験はありませんでしたが、高校から始めたいと思いIACに入部しました！

副会長　飯村　未希(いいむら　みき)

2年生
本日は、とても緊張しております。よろしくお願いします。

活動実施日

毎週火曜日　16時30分～18時

ペットボトルキャップの回収や募金活動、
パンの売れ残りを減らす活動では、
上記の時間に関係なく、役割を決め、
お昼休みや放課後に活動をしています。

花壇清掃と植物栽培

ペットボトルキャップ

募金活動について

今年度実施した募金活動は
①薬物乱用防止キャンペーン募金
②赤い羽根募金
の2つです。

薬物乱用防止キャンペーン募金

赤い羽根募金

赤い羽根募金は、
児童・高齢者や障がい者などの
社会福祉活動及び
災害時に役立てられる募金

土浦南ロータリークラブ稲本さん
募金活動について
お話をいただきました

活動の中で力を入れたこと

何の募金であるのかを理解すること

大きな声でお願いすること

お礼を必ず伝えること

募金額の集計の様子

募金額は、

かすみがうら市社会福祉協議会の
方にお渡ししました♪

土浦花火大会の清掃活動

大変だったこと

川の上にあった、
たばこの吸い殻
ビニール袋
をトングで引き寄せたこと。

印象に残っていること

たばこの吸い殻・お酒のカン・
自転車・レンガのゴミ
→大人の方たちが捨てている
ゴミが少なかった
→地域や観光の人たちの意識

活動にお誘いいただき
ありがとうございました♪

自分たちが課題だと感じている
社会問題に取り組む大会
「マイプロジェクトアワード」
への出場を目標に！

フードロス問題に注目！！

みんなから出た意見

フードロス問題について力を入れている団体
アミシードとのコラボ

賞味期限間近な食材を集めて、
学校で月に一回フリーマーケットを開催する

福祉施設や生活に困窮している方に無償で食材を提供する

身近な食料廃棄をなくす！
「save the bread」

売れ残り0を達成！

今後の活動では･･･

- 花火大会後の清掃活動だけでなく、その他のイベントの清掃活動にも力を入れていきたい
- 学校の花壇に、お花を植えていきたい

ご協力、ご支援
よろしくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。

これからもよろしくお願いします。